

2025年度業務実績報告書

提出日：2026年1月16日

1. 職名・氏名 佐々井 司

2. 学位 学位 工学修士、専門分野 人口学、授与機関 神戸大学、授与年 1992年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等
②内容・ねらい
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫
(2)その他の教育活動
福井県立若狭高等学校「国際・社会探求」講師 国際医療福祉大学「人口問題と政策」講師 放送大学・福井学習センター「ライフコースの人口学」講師 福井工業大学「経営情報実践学」講師 福井大学「医療経済学入門」講師

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【 本】
② 学術論文（査読あり）	
◇短報「日本における外国人人口の動向」『ふくい地域経済研究』第 41 号、福井県立大学・地域経済研究所、pp25-40.	
	【 1 本】
③ その他論文（査読なし）	
◇「主要国における合計特殊出生率および関連指標：1950～2023 年」（共）別府海志『人口問題研究』第 81 巻第 3 号、国立社会保障・人口問題研究所、2025.9.、pp252～259.	
◇「都道府県別標準化人口動態率：2024 年」（共）別府海志『人口問題研究』第 84 巻第 4 号、国立社会保障・人口問題研究所、2025.12.、pp374-380.	
◇「都道府県別にみた女性の年齢（5 歳階級）別出生率および合計特殊出生率：2025 年」（共）別府海志『人口問題研究』第 81 巻第 4 号、国立社会保障・人口問題研究所、2024.12.、pp381-388.	
	【 3 本】
④ 学会発表等	
◇「海外在留邦人の動向から日本のジェンダー平等について考える」『シンポジウム：移動と結婚』日本人口学会関西地域部会、2025.3.16.	
◇「日本における人口減少の動向と少子化対策の課題」『超少子化・超高齢社会への対応に向けた日韓共同人口戦略・人口戦略国際共同フォーラム』韓国大統領委員会他、2025.12.15.	
	【 2 件】
⑤ その他の公表実績	
◇地域部会報告「中部地域の人口減少と“東京一極集中”との関連性について」『人口学研究』第 61 号（第 48 巻第 1 号）、古今書院、2025.9.、pp146-147.	
◇「福井県における外国人人口の動向～共生を考えるうえでの基礎的資料～」『“人口減少時代における外国人との共生について考える”シンポジウム』福井経済同友会、2025.2.3.	
◇「日本の人口動態とそれに係わる諸課題を理解する」『チュニジア社会的保護強化支援能力強化事業』、JICA、2025.2.6.	
◇「人口減少時代、福井はどう対応すべきか」『常議員会』福井商工会議所、2025.3.3.	
◇「人口減少時代に求められる地域政策とは何か」『丹南地区市町議会議長会・議員研修会』2025.7.25.	
◇「人口減少下の福井～元気なふる里づくりを考える～」『月例報告会』NPO ふくい農山漁村懇談会、2025.8.23.	
◇「止まらない人口減少・少子高齢化のなかで私たちはどの様に生きていけばよいのか」『福井ライフ・アカデミーふるさと未来講座「現代社会」』福井県立若狭図書学習センター、2025.10.4.	
◇「若者が安心して暮らせる環境を整えるために～人口学からの提言～」『堺市人口減少対策調査特別委員会・研修会』2025.10.7.	
◇「福井と日本における外国人の今とこれから～人口学による考察と問題提起」地域経済研究フォーラム『福井県の多文化共生：越前市の事例から』地域経済研究所、2025.12.5.	
	【 9 本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績
未来協働プラットフォームふくい推進事業「若年人口のU I ターンと定着に関する基礎的研究」
(3)特許等取得
(4)学会活動等
日本人口学会・中部地域部会（幹事）

5. 地域・社会貢献活動

- ◇越前町「総合振興計画審議会」会長
- ◇おおい町「未来創生戦略有識者会議」会長
- ◇おおい町「まちづくり政策コンテスト」審査員
- ◇福井県「国民健康保険運営協議会」会長
- ◇NPO 法人「健康長寿の会」顧問
- ◇まちづくり福井「大学連携調査プロジェクト」委員

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など